



名護青少年の家

かわら版 令和2年2月号 発行 沖縄県立名護青少年の家

職員研修 1/7(火)~8(水)

「沖縄県青少年教育施設職員 スキルアップセミナー」



プログラム①「安全管理」

プログラム②

「青少年教育における体
験活動の必要性」

プログラム③「講演」

全体写真

事業報告①1/11(土)~12(日)

青少年の家体験活動モデル事業「第2回ウィンターキャンプ」

1/11(土)からの2日間、名護青少年の家で体験活動モデル事業【第2回ウィンターキャンプ】を行いました。

1日目は講師の島袋氏による植物の解説を聞きながら、沢コースを散策しました。夕食は沖縄そば作りを体験しました。生地をこねたり伸ばしたり、具材を切ったりと初めての体験に大はしゃぎ♪夕食作りを楽しんでいました。夜は天体望遠鏡を使った惑星観察を行う予定でしたが、悪天候のため仲地氏による星座に関する講義や、米原氏による移動式モバイルプラネタリウムの鑑賞会を行いました。

2日目は海洋博公園に行き、海洋文化館でのプラネタリウム観賞や沖縄美ら海水族館を見学しました。そしてなんと！特別にイルカショーのバックヤードにお邪魔させて頂き、イルカに触ったり、エサを与える体験をさせて頂きました。イルカたちが普段どんなエサを食べているのか、どのように健康管理をしているかなどトレーナーの話を真剣に聞き、子どもたちはとても貴重な経験ができたと言っていました。

この事業は体験活動を通して子どもたちに自然の大切さを学習させ、規律ある共同生活体験の中で、自主性や協調性を養う機会を与え、青少年の健全育成を図ることを目的としています。事業にご協力頂いたスクールソーシャルワーカー、講師、新里食堂、ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。この事業を通して子どもたちが友だちをたくさん作り、色々な体験を通して、学校生活や勉強、自然の大切さに気づく機会になるといいなと思います。

事業報告②1/19（日）

主催事業「夢実現 親のまなびあいプログラム」



1/19（日）に沖縄県が推進する「家一なれー運動」と連携した主催事業として、【夢実現 親のまなびあいプログラム】を名護青少年の家で行いました。今回は沖縄県教育庁 国頭教育事務所の家庭教育支援リーダーである山城 幸江氏に来て頂きました。基本的な生活習慣や家族同士のコミュニケーション、家庭でのしつけなど、家庭教育の大切さについて、それぞれのご家族で話し合っている様子が見られました。途中で子どもたちはハイキングコースでの散策、保護者は保護者同士での情報交換会にそれぞれ分かれてプログラムを行いました。子どもたちは楽しそうに落ち葉や木の実を拾い集め、保護者は子育てについての悩みを打ち明け、お互いに相談し合っている様子が見られました。また、プログラムの最後に行われた工作体験では、できた作品を見せ合いながら、ご家族同士で交流を深めていました。

この事業を通して、子育てに悩んでいる方々に対し、お互いに悩みを打ち明けたり、情報を共有する機会を提供できるよう、名護青少年の家では今後もこの事業を継続していきます。

次回も多くの方々のご参加をお待ちしております。

事業報告③1/25（土）

自主事業「名護青少年の家まつり」



ディスクゲッター



リングゲッター（わなげ）



火起こし体験

事業報告④1/26（日）「なんぐすく桜見ウォーク」



2/8（土）「ナゴランを育てよう」、2/15（土）～2/16（日）「冬の星空観察会」まだまだ募集しております。詳細はHPをご確認ください。

募 集 中 自主事業「キッズアドベンチャー」

日 時：令和2年3月20日（金）13:00～3月22日 12:00

募集期間 1/31（金）～3/13（金）

募集人数：20名程度（小学4年生～中学3年生まで）

参加条件：①全てのプログラムに参加できる方 ②親元を離れてキャンプができる方
③自主的にキャンプへの参加を希望する方

参 加 料：5,000円／人（保険料等）

※詳細はHPをご確認下さい。

「日本宇宙少年団名護分団」令和2年度団員募集中

活動について

- ・月1回を基準に1泊2日の定例活動を行います。
- ・活動にあたり、分団規約を順守して頂きます。
- ・分団会費 16,000円のお支払いが必要となります。

入団までの流れ

①電話受付【名護青少年の家】 ②面接【4/29（水）13:00～】

※詳細は HP をご確認ください

《施設案内》

業務時間 8 : 3 0 ~ 1 7 : 3 0

休所日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は、その翌日)

【～どのような施設か～】

社会教育の振興に資することを目的に設置された施設です。

【～誰でも利用できるか～】

2名以上の団体なら、家族でもサークルでも、企業や職場の仲間でも誰でも利用できます。

【～何ができるか～】

- 自然体験
- 団体宿泊訓練
- スポーツ
- 各種研修
- ワークショップ
- 野外活動プログラム



【～設備について～】

- キャンプ場
- 運動広場
- 天体観測デッキ
- ハイキング・登山コース
- 浴室
- 食堂
- 研修室
- 宿泊室
- 体育館
- 講堂

【～施設利用料金～】 ※令和元年 10 月 1 日より改定

■ 適用開始日 : 令和元年10月1日(火)～

種別			現行	変更後
宿泊室	児童・生徒	1人1泊につき	310円	320円
	学生・一般	1人1泊につき	620円	630円
キャンプ場	児童・生徒	1人1泊につき	150円	150円
	学生・一般	1人1泊につき	260円	260円
研修室2階・3階	児童・生徒	1室1時間につき	150円	150円
	学生・一般	1室1時間につき	360円	370円
講堂・体育館	児童・生徒	1時間につき	360円	370円
	学生・一般	1時間につき	720円	730円

※3歳未満の宿泊は無料となります。

指定管理者

一般財団法人
沖縄美ら島財団
Okinawa Churashima Foundation

沖縄県立
名護青少年の家
Okinawa Prefecture Nago Youth Center

〒905-0012

沖縄県名護市名護5511

TEL 0980-52-2076

FAX 0980-52-3082



ブログもあるよ!!

